

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 467

所管部局	農林商工部	所管課	商工観光課	担当者名	奥村 健次
事業名	企業支援事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	企業支援事業			政策体系	152
会計	一般会計	科目	7.商工 - 1.商工 - 2.商工		

1. 事業の概要

地域の活性化を図るため、企業が進出しやすい環境を整備するとともに雇用に関しても市内からの雇用を奨励支援する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

誘致企業の雇用の安定と市の活性化を促進し、産業の振興発展を図る。

②事業を実施する必要性

誘致事業所に対し、必要な協力奨励の措置を行うことにより、積極的な工場誘致を図る。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	93,636	360,882	375,938	251,763	152,000	137,000	124,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	14,889	0	0	11,130	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	78,747	360,882	375,938	240,633	152,000	137,000
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.85	0.42			
人件費	千円	—	—	6,377	3,541			
事業費総額	千円	—	—	382,315	255,304			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

旅費 30,890円
 手数料 東胡麻・木住工場用地土地鑑定料 210,000円
 工事請負費 22,260,000円
 市町村企業誘致推進連絡協議会負担金 80,000円
 工場誘致事業奨励金 229,182,380円（ｼﾞｬｯｺ
 206,753,570円・虎屋22,428,810円）

5. 事業結果の概要

誘致企業の雇用の安定と市の活性化を促進し、産業の振興発展が図れた。
 一部誘致企業と地元農業者との連携により新しい経済効果を図る取り組み協議が行われた。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 工事請負		
作業道開設工事 L=144.4m企業誘致区域内に存在した森林作業道付替え工事	平成21年8月	工事請負費22,260,000円
(2) 負担補助		
市町村企業誘致推進連絡協議会負担金80,000円	補助申請及び請求	企業の安定
(3) 奨励金		
工場等設置奨励金229,182,380円（ｼﾞﾔﾄ=206,753,570円・虎屋22,428,810円）	申請により	誘致企業の安定的な事業運営に資することができた。
(4) 土地鑑定料		
引き合いがあったため、東胡麻・木住工場用地土地鑑定を行なった。手数料（土地鑑定料）210,000円	平成21年7月	工場用地土地鑑定

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

企業誘致の目的である、地域の活性化及び地元雇用の促進並びに地元各種団体との連携による新しい経済効果等により市の自主財源の確保に繋がり、今後更に企業誘致を積極的に進める。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
どうすれば効率的に企業の誘致が図れ、進出企業に対し地元雇用の促進が図れるかについて論議した。
- ②当該事業のアピール事項
誘致企業による地元雇用の促進及び地域活性化等が期待できる。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
誘致企業と地元企業との連携により新しい経済効果を図る。